



独立行政法人  
統計センター

# 統計センターにおける取組 -変化と挑戦-

信頼に応じて作る統計表

平成27年12月

独立行政法人統計センター 理事長  
椿 広計

- 1 統計センターの紹介**
- 2 業務の高度化・効率化に向けた取組**
- 3 国民向け統計サービスの展開**
- 4 未来への挑戦**

# 1 統計センターの紹介

# 統計センターの紹介：3つのミッション

国民の合理的な意思決定に必要な不可欠な公的統計を正確に作成し、遅滞なくかつ効率的に提供するため、統計センターに対して次の使命を果たすことが求められている。

## 1. 統計をつくる

人口や失業率、消費者物価指数等の我が国の基幹的な統計の作成



## 2. 統計を活かす

統計利用者、調査対象者、研究者が便利に安心して活用できる統計サービスの提供



## 3. 統計を支える

各府省、地方公共団体、国際機関、各国政府等の統計作成を支えるシステムの運用管理やプロジェクトの遂行

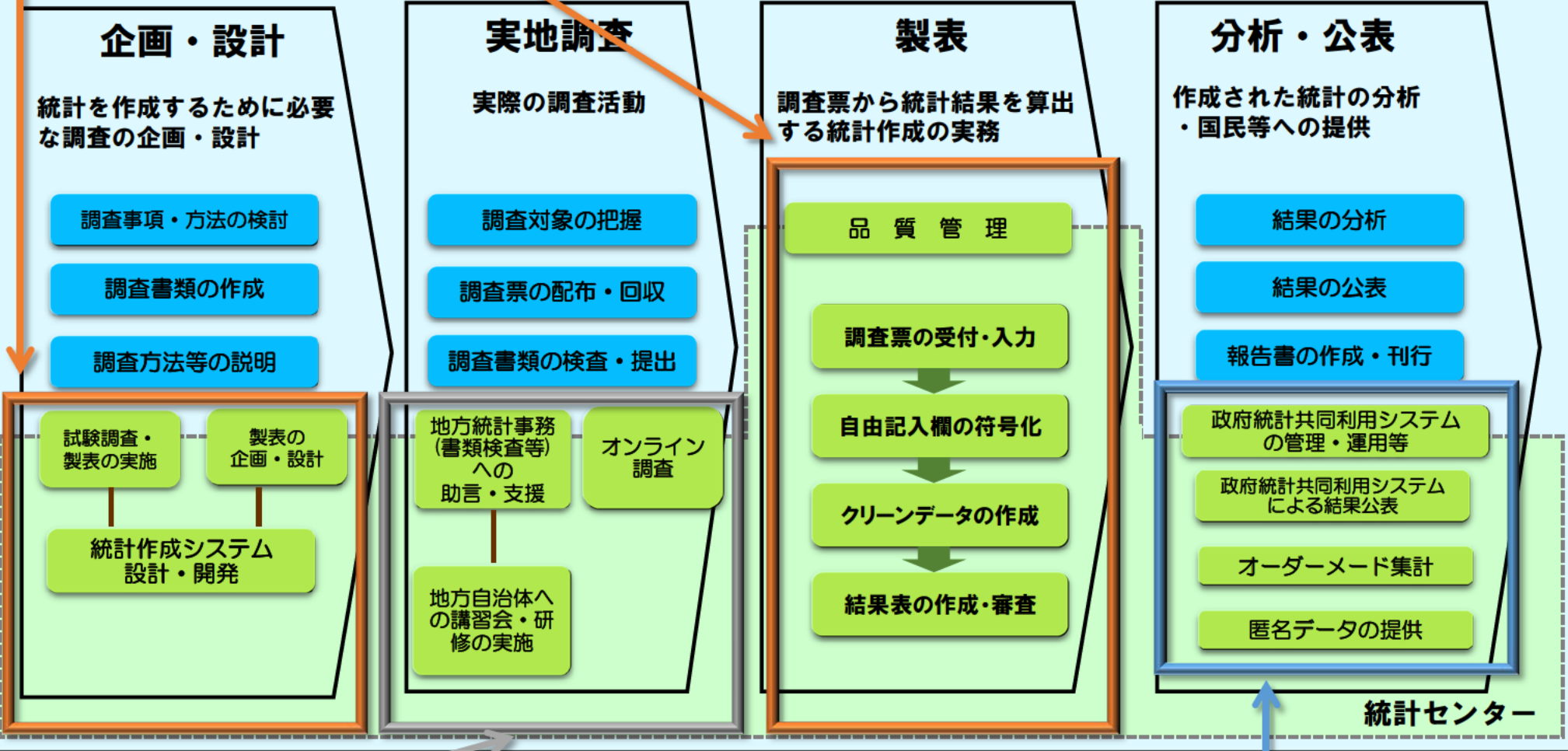


# 統計センターの紹介：統計作成の流れとセンターの役割

## 1. 統計をつくる

### 統計作成の流れ

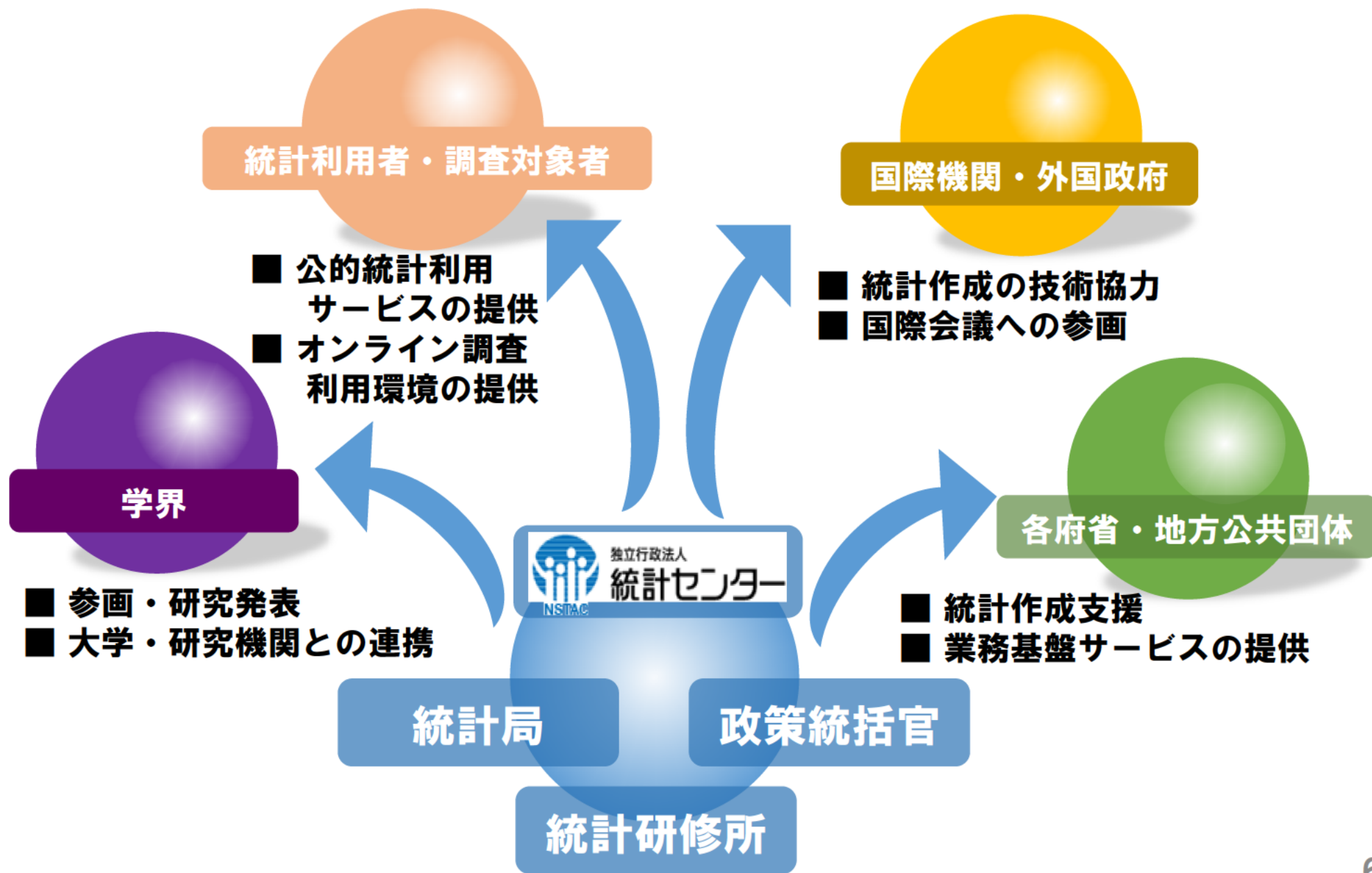
総務省統計局



## 3. 統計を支える

## 2. 統計を活かす

# 統計センターの紹介：公的統計を支える専門機関



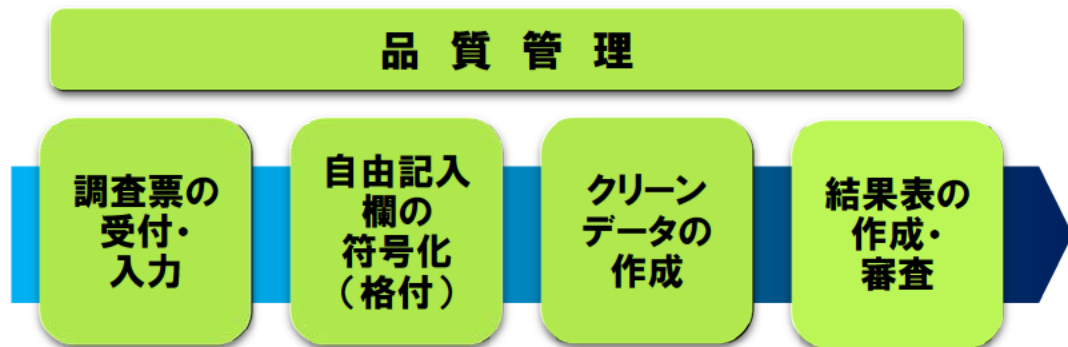
## 2 業務の高度化・効率化に向けた取組







# 製表業務における取組



品名	単位	数量	単価	金額	...
...	...	...	...	...	...

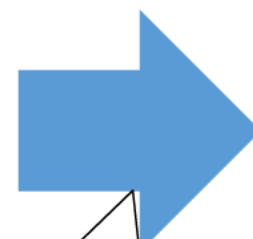
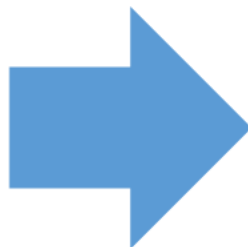
人手をかけた労働集約型

より迅速・正確に

**ICT化・自動化の推進**

システムの標準化・共通化

職員は専門的知識・経験に基づく高度な判断に重点



- ・イメージ取得
- ・数字・マーク認識

- ・文字の認識
- ・データ管理

## 日本語の特徴

複雑な文字

様々な種類の  
組み合わせ

あいうえお

阿亜合相安

アイウエオ

Aa Bb Cc



住所欄



候補文字

1  
2  
3  
4  
:

客	崎	県
宮	埼	具
官	城	呉
営	慎	貝
:	:	:

住所辞書

宮崎県：90点  
宮城県：75点

(これまで)

## 様々な記入・表現の仕方

11 勤め先・業主などの名称及び事業の内容	ABC代理店
・仕事をしている事業所(本社支店営業所工場商店など)の名称を書いてください(官公庁は課名まで)	勤め先・業主などの名称
・その事業所で主に扱っている事業の内容をくわしく書いてください	事業の内容
・労働者派遣事業所の派遣社員は派遣先について書いてください	営業外務員
12 本人の仕事の内容	
・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください	仕事の内容



J (金融・保険業)

D (販売従事者)

人手による格付



## 様々な記入・表現の仕方

11 勤め先・業主などの名称及び事業の内容 ・仕事をしている事業所(本社 支店 営業所)の名称を記入してください(官公庁は課名まで) ・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください ・労働者派遣事業所の派遣社員は、派遣先について書いてください	勤め先・業主などの名称 ABC代理店
事業の内容	保険代理業
12 本人の仕事の内容 ・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください	仕事の内容 営業外務員

文字認識



J (金融・保険業)

D (販売従事者)

ICTによる  
格付支援

難易度の高い格付



格付ルール



これまでの知見を生かし、  
職員が有用なルールを作成

機械学習による  
ルールの作成

## 統計編成の目的

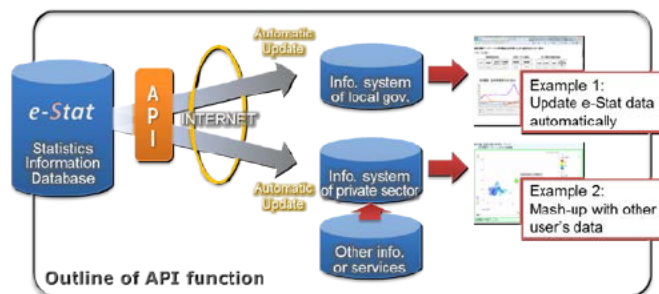
結果表作成

⇒ データベース作成

年次	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
総人口	127,000,000	126,800,000	126,600,000	126,400,000	126,200,000	126,000,000	125,800,000	125,600,000	125,400,000	125,200,000	125,000,000
男性	63,500,000	63,400,000	63,300,000	63,200,000	63,100,000	63,000,000	62,900,000	62,800,000	62,700,000	62,600,000	62,500,000
女性	63,500,000	63,400,000	63,300,000	63,200,000	63,100,000	63,000,000	62,900,000	62,800,000	62,700,000	62,600,000	62,500,000



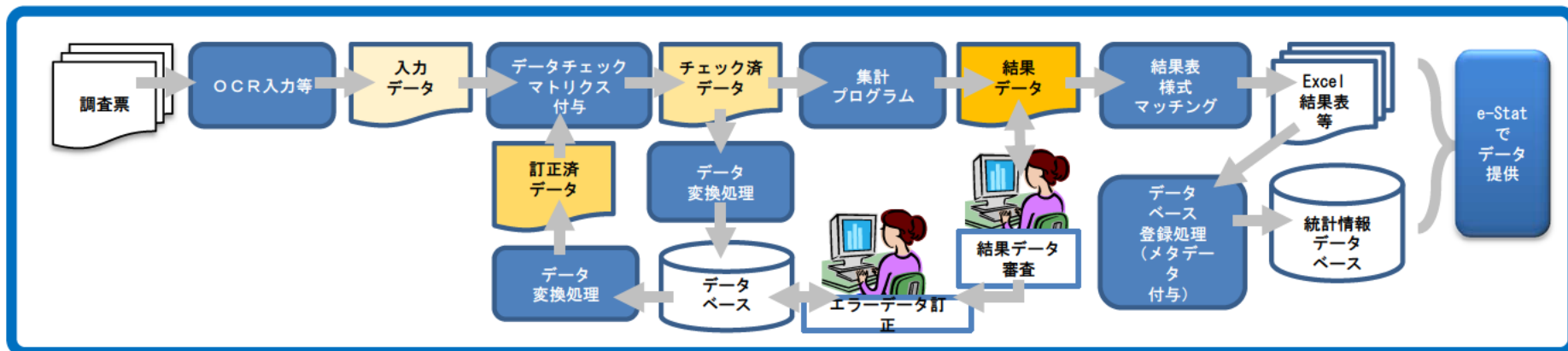
様々な高度利用の実現



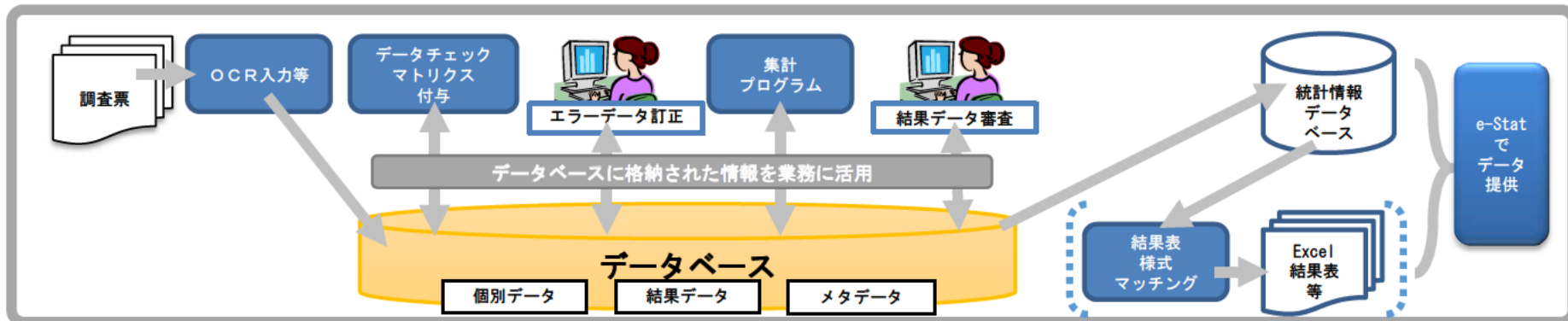


# 業務プロセス改革の取組

これまで：各業務プロセスごとにデータファイルが存在・管理 「プロセス中心」



これから：データベースを中心とした「データ中心アプローチ」への転換



- ・ データ管理の効率化、業務の拡張が容易に
- ・ データを用いたサービス提供に向けた基盤を整備



### 3 国民向け統計サービスの展開

## 2007年 統計法の改正 「社会の情報基盤」としての公的統計

学術研究や高等教育の分野において  
公的統計の活用を図るための新たな枠組み

### 匿名データ

多変量解析を始めとする  
統計的分析が可能に

統計センターで  
年間約180ファイルを提供

### オーダーメイド集計

希望する様式での統計表が  
入手可能に

統計センターで  
年間約100表作成

# 国民向け統計サービスの展開

「コモンズ」=みんなの共有資源



国民目線のサービス展開により  
公的統計のさらなる利活用拡大に資する

C

Concierge for official statistics users,

O

On-demand tabulation service,

MM

Microdata for public use and

O

On-site facilities for microdata analysis, as

N

Next generation

S

Services

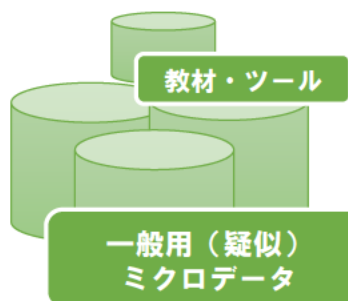


学生・プログラマー

統計分析体験・統計教育の充実



調査票情報利用環境の構築



独立行政法人  
統計センター



統計コンシェルジュ

ニーズに応じた  
集計表の提供



研究者・  
地方公共団体



統計利用者 18

中央データ管理施設機能  
及び総合窓口機能を遂行

適切な統計情報・  
統計サービスの案内

統計センター施設の利用者  
(研究者等)

## 4 未来への挑戦

- データに基づく予測や意思決定の重要性、  
データリテラシーの必要性  
⇒社会における統計センターの責任はますます重く
  
- 統計の専門家集団として、今後も、役に立つデータや  
情報を作成し、その適切な利用を促進
  
- 統計センターが、様々なデータや情報に関するコミュニ  
ニティーにおいて中核的な役割  
⇒・統計データの持つ価値の向上・最大限発揮  
・日本全体、そして世界において、「データによる  
よりよき社会」が実現するよう貢献

ご清聴ありがとうございました



独立行政法人  
統計センター

人と社会と未来のために